

質 疑

発言者 妻 鹿 匡 登

発 言 の 要 旨
1 屋島山上交流拠点施設——やしまーるについて
(1) 今年度行われた、屋島山上賑わい創出事業の結果に対する受け止め
(2) やしまーるの利便性向上や緑化を図り、滞在環境を向上させる考え
(3) 屋島を扱う学習のような地域学習を通じた、シビックプライドを醸成する市立小中学校の取組
2 ケアマネジメント体制の持続可能性について
(1) ケアマネジャーのシャドーワークを、地域全体の課題として協議する考え
(2) ケアマネジャーの処遇改善についての考え
(3) 介護現場における I C T 支援の取組
3 エssenシャルワーカーの担い手不足について
(1) エssenシャル分野における担い手不足を、サービス提供の維持に関わるリスクとして、どのように認識しているか。
(2) I C T の活用など、業務負担軽減や生産性向上に向けて、事業者が担い手不足を補うために実施する取組を支援する考え
(3) 事業者における処遇改善・人材育成・若者定着などによる、担い手確保策を支援する考え